

## 善福寺川周辺の樹木と野草

～～樹木シリーズ～～

林 静 (S45 経)

第2回の第3弾は、「周辺の民家で出会った樹の花」をご紹介します。

私の散歩の基本ルートは、荻窪の松溪橋から、善福寺川を下流に下り、大宮八幡宮の回りでUターンするルートです。1時間半で約1万歩です。でも必ずしも同じ道を歩くわけではありません。時には、周辺のマンションのまわりや、住宅地の中を、出来るだけ初めての道を歩くのです。そんな時、思わぬ出会いが待っています。その時は、とても嬉しく幸せな気持ちになります。そんな出会いの花をご紹介します。

住宅地を歩いていて目に飛び込んできたのは、  
「アメリカフヨウ（アメリカ芙蓉）」(写真1)です。  
背丈1m余りの幹に、直径20～30cmもあろうかと思われる  
大きな花を咲かせます。白・ピンク・紅などとても鮮やかな  
色彩の花で、7月～9月まで楽しませてくれます。  
ネットを見ると、「別名クサフヨウ、毎年花を咲かせる  
宿根草」とあります。ええっ、樹じゃなくて草なんだ。



(写真1)

ハイビスカスやフヨウの仲間とも  
書いてあるので、このまま  
樹木シリーズに入れておきます。

(写真2)



左の(写真2)は、「ボタンクサギ（牡丹臭木）」です。  
善福寺川周辺の民家や公園でよく見かけます。この写真は、  
(写真1)のアメリカ芙蓉と一緒に、神通橋の左岸上流の  
「かりん広場」近くの民家で8月～9月に見られます。  
大きなアジサイの花と同じくらいの大きさの花で、  
濃いピンクのとても目立つ花です。ちなみに「かりん広場」  
には、カリンの樹が数本

植わっており、4月～5月には、薄いピンクの可愛い  
花を沢山咲かせますので、来年是非見て下さいね。

右の(写真3)は、「ブラシノキ」です。まさに  
ピンの中を洗うブラシのような形の赤い花ですね。  
ご覧になったことのある方も多いのではないのでしょうか。  
花期は5～6月頃ですが、年に2回咲くこともあります。

(写真3)



この写真の花は、8月半ばに写したものです。  
菝葜は松溪橋の左岸下流の川沿いの民家の庭で  
写しました。



(写真 4)

左の(写真 4)は、モクモクとたばこの煙のようですね。  
そうです、その通りの「スモークツリー」といわれている  
樹です。霞のようにも見えるので「カスミノキ」とも  
いわれるようです。正式名称は、「ハグマノキ(白熊の木)」  
といます。この樹は、5~6月に小さな褐色の花を咲か  
せた後に、花柄が伸びて、このような煙状になるのだそう  
です。写真は、神通橋の右岸下流の一本外側の道で偶然出  
会ったときに写したものです。

まだまだご紹介したい樹木の花はたくさんあるのですが、  
~~樹木シリーズ~~は、一旦ここまでとし、次回からは、~~野草シリーズ~~に  
移らせていただくことにいたします。善福寺川周辺の可愛い草花を紹介いたしますので  
飽きずに見ていただければ嬉しいです。

(つづく)